

新型コロナウイルス感染症対策補正予算 予算総括表

○予算総括

(単位 千円)

項 目	補 正 第 1、 2号	補 正 第 3号	補 正 第 4号	補 正 第 5号
1 感染症予防対策のための取組	-	13, 215	-	148, 300
2 暮らしを支えるための取組	-	29, 962	8, 222, 710	27, 200
3 雇用を維持するための取組	20, 000	362, 000	-	-
4 企業の業績悪化対策等のための取組	40, 000	234, 861	-	-
5 こども、学校のための取組	-	426, 254	2, 788	16, 200
6 観光等反転攻勢等のための取組	140, 000	103, 494	-	356, 500
7 アフター・コロナ社会に向けた取組	-	-	-	3, 800
※予備費	-	-	-	-
合 計	200, 000	1, 169, 786	8, 225, 498	552, 000

項 目	補 正 第 7号	補 正 第 8号	合 計
1 感染症予防対策のための取組	39, 978		201, 493
2 暮らしを支えるための取組	128, 690		8, 408, 562
3 雇用を維持するための取組	-		382, 000
4 企業の業績悪化対策等のための取組	38, 911		313, 772
5 こども、学校のための取組	41, 189		486, 431
6 観光等反転攻勢等のための取組	6, 906	276, 500	883, 400
7 アフター・コロナ社会に向けた取組	5, 000		8, 800
※予備費	23, 000		23, 000
合 計	283, 674	276, 500	10, 707, 458

※市独自事業分 補正第1、2号 200,000千円、補正第3号 741,532千円、補正第5号 552,000千円、
補正第7号 111,892千円、**補正第8号 276,500千円**、補正合計 1,881,924千円

○財源内訳

(単位 千円)

	補正額	財源内訳	
補正第1号、2号	200,000	一般財源（財政調整基金繰入金）	200,000
補正第3号	1,169,786	国県支出金	219,056
		被災者生活再建支援基金繰入金	492,000
		その他	3,300
		一般財源（財政調整基金繰入金）	455,430
補正第4号	8,225,498	国県支出金	8,221,928
		一般財源（財政調整基金繰入金）	3,570
補正第5号	552,000	その他（食事券販売収入）	200,000
		一般財源（財政調整基金繰入金）	352,000
補正第7号	283,674	国県支出金	130,378
		地方債	25,600
		その他	△ 304
		一般財源（財政調整基金繰入金）	128,000
補正第8号	276,500	その他（食事券販売収入）	200,000
		一般財源（財政調整基金繰入金）	76,500
合 計	10,707,458	国県支出金	8,571,362
		地方債	25,600
		被災者生活再建支援基金繰入金	492,000
		その他（食事券販売収入他）	402,996
		一般財源（財政調整基金繰入金）	1,215,500

令和2年度 一般会計補正予算（第8号）の概要 ～新型コロナウイルス感染症対策～

6 観光等反転攻勢等ための取組

276,500 千円

拡充：No.1

- (1) EAT豊岡（30%プレミアム付応援食事券の発行）の実施 273,500 千円
→市内の飲食店、旅館・民宿での日帰り食事で利用可能な30%のプレミアム付応援食事券の発行。補正第5号の拡充。

拡充：No.2

- (2) 地域飲食店応援事業「みらい飯」への支援 3,000 千円
→豊岡商工会議所がクラウドファンディングを活用して地域の飲食店を応援する「みらい飯」。飲食店が負担する30%のプレミアム相当額を支援。補正第5号の拡充。

※網掛けは市独自事業

拡充 No.1	事業名 EAT豊岡（30%プレミアム付 援食事券の発行）	補正 予算額	273,500 千円
------------	------------------------------------	-----------	------------

1 事業目的、趣旨等

(1) 域内消費促進による飲食店応援

外出自粛や休業要請など、新型コロナウイルス感染症対策で大きな打撃を受けている「飲食業」を緊急に応援する。域外からの受入れにはまだまだ不安が残る中、地元の人たちによる地元の店での“域内消費”で支える。

(2) 市民のストレス軽減

「オンライン・巣ごもり」の気分転換に、家族等との「共食・外食」でひとときのやすらぎを提供する。普段から接触が深く、感染の心配のない人たちとの久しぶりの外食を提案する。

(3) 店舗の感染症予防力の向上

感染症予防に取り組むことを補助対象施設の条件とすることによって、市内飲食店の感染症予防力の向上を促す。

※事業推進にあたり、「新型コロナウイルス感染症予防力向上事業補助金」を活用して更なる感染症予防能力の向上を促す。

2 事業概要

(1) 内 容

当初発行の40,000セットの売れ行きが好調（6月29日～7月10日の2週間で21,428セットを販売）。このため、追加で40,000セットを発行し、総額5億2,000万円の需要喚起で市内の飲食業を応援する。

〈EAT豊岡（プレミアム付応援食事券の発行）の概要〉

ア 利用可能店舗

- (ア) 市内の飲食店（テイクアウト専門店は対象外）
- (イ) 旅館・民宿での日帰り食事

※ただし、STAY豊岡（市民市内宿泊促進事業）の飲食追加料金としての利用も可能

イ 30%プレミアム付応援食事券の発行

- (ア) 1セット6,500円分の食事券（500円×13枚）を5,000円で販売
- (イ) 市内の郵便局（26カ所）で販売

ウ 市民が利用可能（1枚の引換券で10セットまで購入可能）

エ 需要効果目標額等

(ア) 520,000千円（食事券4億円+プレミアム30%）

(イ) 発行数 80,000セット（発行枚数1,040,000枚）

当初40,000セット + 今回追加40,000セット

(2) 事業期間

食事券の利用期間：2020年6月25日～10月31日

食事券の販売期間： 〃 ～9月30日

(3) 事業主体

豊岡市

※ 豊岡商工会議所、豊岡市商工会に店舗募集等の業務を委託

※ 郵便局にプレミアム付応援食事券の販売業務を委託

(4) 全体事業費

548,500千円（当初発行分275,000千円＋今回追加分273,500千円）

3 その他参考事項

密を避けるため、利用者には基本的に「予約」での来店を依頼。

担当課名【環境経済課】（内線2301）

拡充 No.2	事業名 地域飲食店応援事業「みらい飯」	補正 予算額	3,000 千円
------------	---------------------	-----------	----------

1 事業目的、趣旨等

豊岡商工会議所が実施するクラウドファンディングによる飲食店応援プログラム「みらい飯」の取組みを通じて市内飲食店を支援する。

2 事業概要

(1) 内 容

当初の支援目標額5,000千円を大きく上回り、7月15日現在の支援額は11,908千円に達している。このため、市が支援する30%プレミアム相当分の補助金額を増額する。

〈みらい飯の概要〉

日本商工会議所がREADYFORと連携して地域の飲食店を応援するプログラム「みらい飯」に、豊岡商工会議所も参画。

全国から支援者を募り、支援者は登録店舗の中から応援したい店舗に支援金を支払うと、お礼として7月下旬にプレミアム付の食事券が届く。

今回、飲食店の負担となるプレミアム相当分（30%）を市が支援する。

※「READYFOR」：クラウドファンディングプログラムを提供する事業者

ア 対象店舗

豊岡商工会議所会員の市内飲食店41店

イ プレミアム付食事券

支援金：2,000円、5,000円、10,000円、30,000円の4コースから選択

食事券：2,600円、6,500円、13,000円、39,000円の30%プレミアム付食事券を発行

ウ クラウドファンディングによる支援額（見込）

15,000千円（当初見込額5,000千円）

(2) 事業期間

ア 参加店募集 2020年5月13日～6月12日

イ 支援金募集 // 6月1日～7月17日（午後11時まで）

ウ 食事券利用 // 8月1日～2021年1月31日（予定）

(3) 事業主体

豊岡商工会議所

(4) 全体事業費（補助率・負担率等）

4,500千円（当初補助分1,500千円＋今回追加補助分3,000千円）

※クラウドファンディングによる支援見込額15,000千円の30%

ア 補助率 10/10

イ 対象経費 食事券に係るプレミアム相当額 担当課名【環境経済課】（内線2301）

令和2年度一般会計補正予算(第1号～第5号、第7号)の概要

1 感染症予防のための取組	201,493 千円
	補正第3号
	13,215 千円
(1) マスク、消毒液等購入、庁舎飛沫防止パネルの設置	
(2) WEB 会議用パソコン整備	
(3) 休日救急診療所換気扇、カウンターパネル設置 (繰出金)	
	補正第5号
(4) 店舗等の感染症予防力向上経費の支援	147,000 千円
→パーティションや自動手指消毒器等の導入を行う際の経費を5万円を上限に補助。	
	補正第5号
(5) 感染症対策ガイドラインの策定支援	1,300 千円
→城崎温泉、市全域を対象とした感染症対策ガイドライン策定の取り組みを支援。	
	補正第7号
(6) コウノトリ文化館の感染症予防対策	37,000 千円
	(国費 10,000 千円)
	(地方債 25,600 千円)
→感染症予防対策のため、老朽化したコウノトリ文化館の空調設備の改修を実施。	
	補正第7号
(7) 文化施設の感染症予防対策	2,978 千円
	(国費 784 千円)
→文化施設での感染症対策。城崎国際アートセンター、市民プラザ、出石永楽館、市民会館等。	
2 暮らしを支えるための取組	8,408,562 千円

	補正第3号
(1) 児童扶養手当・就学援助費受給者支援給付	29,962 千円
→就業環境の変化による影響を受けやすいひとり親家庭及び就学援助家庭等に対し、1世帯当たり3万円の給付金を支給。	

(2) 特別定額給付金の支給 補正第4号
8,099,043千円
(全額国費)

→1人当たり10万円の給付金を支給。

(3) 住居確保給付金の支給 補正第4号
14,280千円
(国費10,710千円)

→住居確保給付金の対象範囲を拡大し、住居を喪失した方又は住居を失うおそれが生じている方に対して給付金を支給。

(4) 子育て世帯への臨時特別給付金の支給 補正第4号
109,387千円
(全額国費)

→子育て世帯の生活を支援するため児童手当受給者への1人当たり1万円の給付金を支給。

(5) 公共交通事業者への支援 補正第5号
27,200千円

→経営に深刻な影響を受けているバス、タクシーの旅客自動車運送事業者
に、運転士数に応じて給付金を支給。

(6) ひとり親世帯等臨時特別給付金支給事業 補正第7号
→子育て負担の増加や収入の減少したひとり親世帯及び就学援助費受給世帯を対象に、5万円(2人目以降1人につき3万円)の臨時給付金を支給。

ア ひとり親世帯臨時特別給付金 89,432千円
(全額国費)

イ 就学援助費受給世帯臨時特別給付金 39,258千円

※市独自事業として同様の事業を、補正第3号「児童扶養手当・就学援助費受給者支援給付」として実施済み。

3 雇用を維持するための取組 382,000千円

(1) 相談体制充実、申請事務手続きサポート 補正第2号
20,000千円

→国の雇用調整助成金(休業手当助成)の手続きサポート。

補正第3号

- (2) 緊急雇用維持事業 300,000 千円
(全額被災者生活再建支援基金)
→新型コロナウイルス感染の影響で、雇用調整助成金の申請を行った
市内企業等に対し、休業手当等の最大10%に相当する額を上乗せ支給。

補正第3号

- (3) 指定管理者休業補償 62,000 千円
→施設を休館した指定管理者に対し、指定管理の継続のために必要な
経費（人件費等）を補償。

4 企業の業績悪化対策等のための取組 313,772 千円

(1) 利子補給

補正第1号

- ア 新型コロナウイルス対策融資及び利子補給 30,000 千円
→市の制度融資に低利（年0.7%）の融資枠を新設し、その融資利用
者に当初3年間利子補給を行う。
→さまざまな融資の選択肢を提示。

補正第3号

- イ 農業者、水産加工業者等に対する利子補給 861 千円
→経営維持安定に必要な資金を融通し支援を行うため、県及び市が
それぞれに利子補給を行う。
※2021年度～2027年度債務負担行為

補正第1号

- (2) ステップアップ支援補助金の予算枠と用途の拡充 10,000 千円
→既存制度を活用することでスピーディーに支援。

補正第3号

- (3) 創業初期の事業者支援 15,000 千円
(全額被災者生活再建支援基金)
→国の持続化給付金の対象とならない創業から1年以内の事業者へ
定額30万円を支給。

補正第3号

- (4) 雪不足、新型コロナウイルスの影響で苦しむ神鍋地域事業者への支援 30,000 千円
(全額被災者生活再建支援基金)
→国の持続化給付金の対象者で、神鍋エリア・スキー関連業で一定の
減収が認められる事業者へ定額30万円を支給。

補正第3号

- (5) 県内休業事業者への休業支援金支給（兵庫県へ委託） 135,000 千円
（全額被災者生活再建支援基金）

→県が行う休業要請事業者経営継続支援事業（休業支援金給付制度）
の市負担分を委託。支給額は中小法人 100 万円、個人事業主 50 万円。
ただし飲食店・旅館・ホテルは中小法人 30 万円、個人事業主 15 万円。

補正第3号

- (6) 休業要請を受け休業する事業者への協力金支給 12,000 千円
（全額被災者生活再建支援基金）

→4月～5月の大型連休中等において、単独で多くの観光客をひきつ
ける可能性がある施設に対し、豊岡市独自の休業要請を行い、要請
に応じた事業者に対して、中小法人 30 万円、個人事業主 15 万円の
協力金を支給。

補正第3号

- (7) 商店街消費拡大支援 2,000 千円
（県費 1,333 千円）

→市内商店街が行うプレミアム付商品券事業への補助。

補正第3号

- (8) 商工業支援対策事業費 40,000 千円

→新型コロナウイルス感染症対策のため、既存技術を生かした新分野
への進出、反転攻勢に向けた準備を行う者への支援。

補正第7号

- (9) BUY豊岡（豊岡産品域内消費促進事業）の実施 30,847 千円

→苦境に立つ但馬牛・酒類・魚介類等の農水産品、靴等の豊岡産品を、
市と市民で買い支えることで応援。応援品目を限定し 30%割引で販売。

補正第7号

- (10) 但馬牛繁殖農家の経営継続支援 3,744 千円

→新型コロナ感染拡大による子牛販売価格の下落により事業経営に
影響を受けた但馬牛繁殖農家に対する支援。

補正第7号

- (11) 水産加工品購入による支援 4,320 千円

→在庫が増大している水産加工品（缶詰）を備蓄物資として活用する
ことによる水産業への支援。

5 こども、学校のための取組

486,431 千円

- (1) 学習指導員の配置 補正第3号
416 千円
(全額県費)
→家庭学習に差が生じないように学習指導員を配置。
- (2) 学校情報機器の整備 補正第3号
391,520 千円
(国費 190,710 千円)
→小中学校における児童生徒1人1台端末・ソフトウェアの整備。
- (3) 学校給食調理業者の衛生管理改善 補正第3号
5,000 千円
(その他 3,300 千円)
→学校給食食材納入業者の給食再開に向けた研修・衛生設備更新・消耗品購入補助。
- (4) 感染症予防 補正第3号
29,318 千円
(国費 26,597 千円)
→小中学校、保育所、認定こども園、幼稚園、放課後児童クラブ、子育てセンターのマスク、消毒液、空気清浄機等の購入。
- (5) 修学旅行の延期により発生する保護者負担増額分の支援 補正第4号
2,788 千円
(全額国費)
- (6) 小学校の通学バス増便 補正第5号
11,400 千円
→バス通学者の3密状態の回避、短期授業等への対応のため通学バスを増便。
- (7) 認定こども園の通園バス増便 補正第5号
4,800 千円
→バス通園者の3密状態を回避するため、竹野認定こども園の通園バスを1便増便。
- (8) スクール・サポート・スタッフ及び学習指導員の配置 補正第7号
18,764 千円
(全額県費)
→担任等の業務をサポートするスクール・サポート・スタッフ及び学力向上を図るための学習指導員を配置。

補正第7号

- (9) 学校再開に伴う感染症対策及び学習保障 22,425千円
(国費 10,656千円)
→小中学校再開に伴う感染症対策の徹底及び分割授業実施に伴うデジタル
テレビ、電子黒板等の導入。

6 観光等反転攻勢のための取組

606,900千円

補正第3号

- (1) 観光事業者等への緊急支援 38,644千円

ア 観光協会運営支援

(ア) 市内6観光協会の運営支援

→ 事業の中止による収入の減少を想定し、人件費等の運営費を補助。

(イ) 自然学校の神鍋高原への受入支援

→ 市内小学校が春季に実施出来なくなった自然学校を神鍋高原で
実施するための宿泊費用等を補助。

イ たんとうチューリップまつり実行委員会への支援

→ 2020たんとうチューリップまつり中止に伴う収入減の補てんと
2021年開催に要する経費の一部を補助。

補正第3号

- (2) 反転攻勢事業 204,850千円

国が実施する「Go To キャンペーン事業」との連携

ア PLAY豊岡（アクティビティ・クーポンの提供）の実施

補正第2号

→ 市内での体験メニュー等を満喫してもらうための応援クーポンを
提供。

イ 質の高いアート体験の提供

補正第2号

→ 子どもたちに様々なアートに触れる機会を無償で提供。

ウ 誘客促進強化事業

補正第2号

→ 広告戦略の策定と広告配信の強化。

拡充：補正第3号

エ 市内周遊促進事業

補正第2号

→ 市内の周遊を促進するための仕組みづくり。

オ 観光地魅力強化事業

補正第2号

→ 地域の魅力強化の取組みを支援。

補助金額の上限額撤廃と予算額の拡充。

拡充：補正第3号

補正第5号

(3) EAT豊岡(30%プレミアム付応援食事券の発行)の実施 275,000千円
 →市内の飲食店、旅館・民宿での日帰り食事で利用可能な30%の
 プレミアム付応援食事券の発行。

補正第5号

(4) 地域飲食店応援事業「みらい飯」への支援 1,500千円
 →豊岡商工会議所が地域の飲食店を応援する「みらい飯」。飲食店が
 負担する30%のプレミアム相当額を支援。

補正第5号

(5) STAY豊岡(市民市内宿泊促進事業)の実施 80,000千円
 →家族等で市内宿泊施設に宿泊した場合の料金の50%補助。

補正第7号

(6) 観光協会等地代家賃支援事業 5,723千円
 →観光協会等が事業で使用する土地等の賃借料の補助。

補正第7号

(7) 芸術文化公演の再開に向けた緊急支援 1,183千円
 (県費742千円)
 →芸術文化公演の施設使用料の減免。(その他△304千円)

7 アフター・コロナ社会に向けた取組 8,800千円

補正第5号

(1) 城崎国際アートセンターを活用したテレワーク推進計画の策定 3,800千円
 →城崎国際アートセンターに次世代移動通信システムの5G基地局が
 設置される予定のため、同センターでのテレワーク拠点化を推進。

補正第7号

(2) 定住促進事業補助金の増額 5,000千円
 →移住希望者増加による物件改修や引越等の経費補助金の増額。

予備費 23,000千円

補正第7号

(1) 予備費増額 23,000千円
 →今後の新型コロナウイルス感染症予防対策、災害対応等のための増額。

※網掛けは市独自事業